

メインオークションの開催に向けた状況の報告 (オークション応札までの手順等)

2023年5月30日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

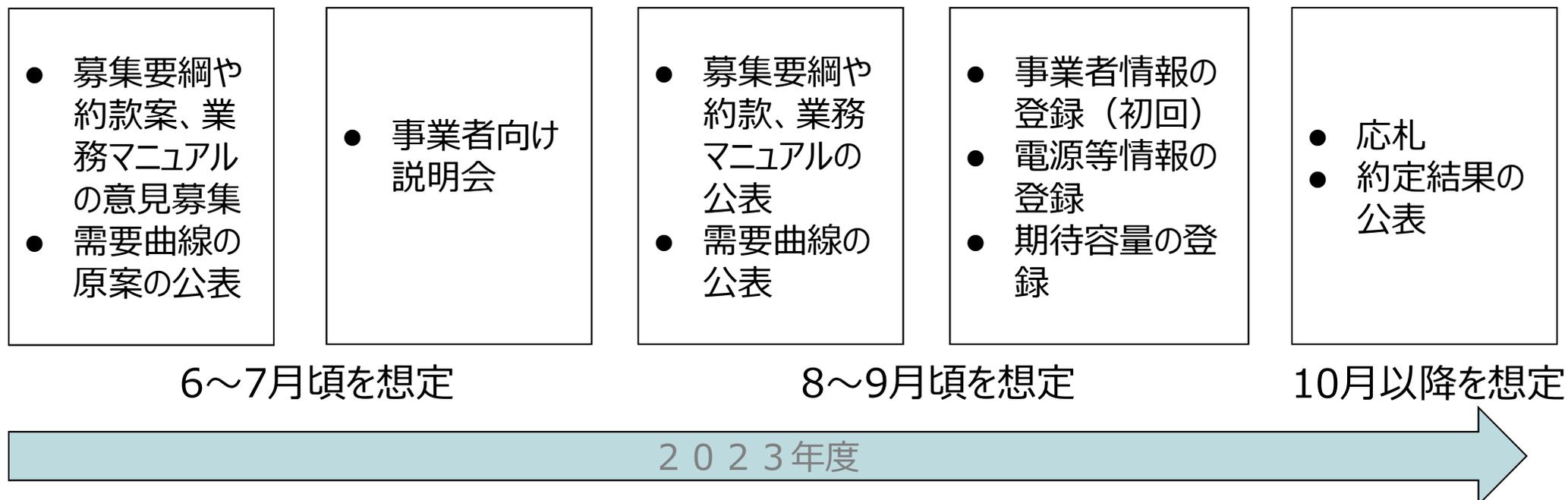
※本検討会は、資源エネルギー庁と電力広域的運営推進機関の共同事務局により開催している。

- 容量市場のメインオークションは、2020年度に初回の開催を行い、以降、2021年度、2022年度と毎年度の開催を行っている。
- 本年度は4回目のメインオークションとして、**2023年度メインオークション（対象実需給年度：2027年度）の開催を予定**している。
- メインオークションの具体的な日程は、国の審議会と連携しながら決定される。開催が決まったあと、広域機関から応札関連の日程を示し、**参加登録や事業者向け説明会などの応札に向けた準備が短期間で進む**ことになる。
 - オークション関連の情報として、広域機関は、募集要綱や実務的な業務マニュアル、需要曲線等の文書類、を提供していく。これらを確認しながら各事業者は応札までの準備を行っていくことになる。
 - オークションの参加登録は、募集要綱の公表後、手順を踏みながら登録や審査を進めていく。
- 本日は、メインオークションに関する参加登録の手順や、応札に向けた情報の提供について、どのように進めていくことになっているか等、**本年度のメインオークションの進行イメージをご説明**する。

2. メインオークションの応札までの手順について

- メインオークションでは、毎年度、オークションの**募集要綱や約款、業務マニュアルの案**をもとに**意見募集**を行うこととしている。
- 現在、**2023年度メインオークション（対象実需給年度2027年度）**に向けた募集要綱等の準備を進めており、参加を予定する事業者は、あらかじめ確認しながら準備を開始していくこととなる。
- 事業者は、広域機関から公表される募集要綱・約款・事業者向け説明会資料等も確認しながら、応札の手順およびスケジュールに沿って**オークションの参加登録**を進め、**応札を実施**することとなる。
- 応札後、**広域機関より約定結果の公表**、事業者との契約締結を行っていく。

<年間のスケジュールのイメージ>



※2023年度の詳細な開催スケジュールは、このあと募集要綱の公表等を通じてお知らせします。

- 2023年度のメインオークションの開催にあたり、**参加登録のポイント**（事業者情報、電源等情報、期待容量）や、**応札の手順、留意点**等について、募集要綱だけでなく、**事業者向け説明会の資料**等を提供しながら、丁寧に事業者へお伝えしていくことを予定している。

【例】

<事業者情報>

- **既に事業者情報を登録済の事業者は、新たに事業者情報を登録する必要はありません。**登録済の事業者情報について内容確認の上、**必要に応じて修正**してください。

<電源等情報>

- **2022年度メインオークション（対象実需給年度:2026年度）に参加登録された電源等情報は、本機関により、当該内容を対象実需給年度:2027年度向けの電源等情報として容量市場システムに登録（※）します。**登録済の電源等情報について内容確認の上、**必要に応じて修正**してください。
※ただし、取次により登録されていると思われる電源等情報については登録されません

<期待容量>

- **全電源で登録が必要**になります。
（これまでのメインオークションに期待容量を登録した場合でも、**対象実需給年度:2027年度向けの期待容量は新たに登録が必要**となります。）

<応札>

- **全電源で登録が必要**になります。
（これまでのメインオークションに応札容量を登録した場合でも、**対象実需給年度:2027年度向けの応札容量は新たに登録が必要**となります。）

3. 2023年度メインオークションのポイント（予定）

①募集要綱の目次案

- **2023年度メインオークション（対象実需給2027年度）の募集要綱**について、以下の項目の記載を予定している。

<目次案>

第1章 はじめに

第2章 注意事項（一般注意事項、守秘義務、問合せ先）

第3章 募集概要（募集スケジュール、落札後スケジュール、募集内容）

第4章 参加登録（事業者情報、電源等情報、期待容量の登録）

第5章 応札方法（応札方法、受付期間）

第6章 容量確保契約の結果の公表（落札電源、約定価格、需要曲線、約定結果、落札後手続、結果の公表）

第7章 契約条件（容量確保金額、経過措置、市場退出、リクアセペナ、支払・請求、消費税）

- また、今回の募集要綱では、国の審議会における整理を踏まえながら、前年度から以下の内容について記載を予定している。
 - 蓄電池の扱いについて
 - ノンファーム電源の扱いについて

3. 2023年度メインオークションのポイント（予定）

②蓄電池の扱い

- 容量市場における**蓄電池の扱い**について、2023年5月の国の審議会（第79回制度検討作業部会）において議論が行われた。
- 具体的には、蓄電池の電源区分については、これまでどおり発動指令電源のリソースとしての参加を可能としつつ、安定的に供給力を提供できる場合は、安定電源と発動指令電源の選択を可能とすることが整理されたため、募集要綱にも反映を行っていく。

容量市場における蓄電池の電源区分

- 現在蓄電池は容量市場に発動指令電源として参加することができることとされているが、2023年4月5日に開催された第77回制度検討作業部会では、系統用蓄電池の安定供給における役割への期待を踏まえ、一定規模以上の容量の蓄電池については余力活用契約の締結がリクワイアメント（調整機能「有」として容量市場へ参加した場合）となる安定電源として区分することについて御議論をいただいた。
- 現在制度設計が進められている長期脱炭素電源オークションでは、蓄電池は安定電源として区分される方向性である一方、容量市場においては電源区分が発動指令電源であることを前提として設備投資の検討が既になされた既存供給力も存在するといった御意見をいただいた。
- 蓄電池の安定供給における役割が期待される一方、例えば、発動指令電源を想定して簡易指令システムを設置済みであり専用線の敷設を想定していないといった既に投資意思決定が行われているケースがあることも踏まえ、**2027年度実需給向けメインオークション以降の蓄電池の電源区分については、安定電源と発動指令電源の選択*1を可能とすることとしてはどうか。**
- また、蓄電池を安定電源としても参加することを可能とするにあたり、余力活用契約を締結する場合において、一般送配電事業者への聞き取りも踏まえ、余力活用運用のあり方について、考慮すべき蓄電池の特徴を整理したため、御報告させていただきたい。

第79回制度検討作業部会資料より

*1：供給計画の届出に係るガイドラインに沿って適切に供給計画に計上することが求められる。

3. 2023年度メインオークションのポイント（予定）

③ノンファーム電源の扱い

- 容量市場における**ノンファーム型接続が適用される電源の扱い**について、2022年11月の国の審議会（第72回制度検討作業部会）にて整理が行われた。
- 具体的には、ノンファーム型接続が適用される電源は、2023年度メインオークション（実需給2027年度）向けの参加を可能と整理されたため、募集要綱にも反映を行っていく。

実需給2027年度向けオークションにおける扱い

- 第63回 広域系統整備委員会（2022年9月21日）においては、2027年度における系統混雑想定結果の取りまとめが示され、ピーク需要断面で混雑が見込まれる設備は基幹系統で2箇所、ローカル系統で3箇所であった。
- 第79回調整力及び需給バランス評価等に関する委員会（2022年11月22日）においても基幹系統の混雑想定の結果をベースとした供給信頼度への影響について分析を行い、H3需要に対して0.06%程度、九州エリアで0.49%程度となった。一方で、現在手法では時間断面毎の混雑量を精緻に算定できないといった課題も示され、また系統混雑を考慮して供給力を追加で確保する場合、供給力立地の地域選定の必要性やその調達方法等の継続的な検討が必要となるといった課題が示された。
- **ノンファーム型接続が適用される電源を2027年度実需給向けの容量市場メインオークションで参加可能とするかどうか**について、現時点の必要供給力想定の見直し状況を鑑みると**参加を制限するものではない**と考えられるのではないか。また、目的に応じた系統混雑の評価方法や対応の課題については、引き続き検討を進めることとしてはどうか。

第72回制度検討作業部会資料より

3. 2023年度メインオークションのポイント（予定）

④EUE見直しにともなう発動指令電源の追加調達

- EUEの見直しに伴う検討の中で、**春季・秋季の厳気象対応・稀頻度リスクに対応する供給力の調達方法**に関して、安定電源の補修時期の調整で対応する方法だけではなく、発動指令電源の追加調達について、2023年5月の国の審議会（第79回制度検討作業部会）において議論が行われた。
- 2027年度実需給向けのメインオークションにおいては、発動指令電源の追加調達は実施しないことと整理された。

発動指令電源による追加調達の方向性について

- 2023年1月24日に開催された第81回調整力及び需給バランス評価等に関する委員会において**春季・秋季の厳気象対応・稀頻度リスクに対応する供給力の調達方法**に関して、安定電源の補修調整で対応する方法だけではなく、**発動指令電源の追加調達で対応する方法についても提案**された。
- 2023年2月27日に開催された第76回制度検討作業部会では、この発動指令電源の追加調達の対応を行うかどうかについて2022年度夏季・冬季の実効性テストによる発動指令電源の実効性の検証結果を踏まえて検討する方向性が示された。
- 2024年度実需給にあたり市場退出が約25%発生し、2026年度実需給向けメインオークションでは発動指令電源の応札量が上限に到達していないことも考慮すると、現状は発動指令電源の追加調達に応えるリソースが存在しているとは判断できず、更なる発動指令電源の運用蓄積、着実な運用に基づくリソース拡大が望まれるのではないかと。
- そのため、**2027年度実需給向けのメインオークションにおいては春季・秋季の厳気象対応・稀頻度リスクに対応する発動指令電源による追加調達は実施しない一方、将来的に発動指令電源の活用を推進する方針に基づき、実効性の検証や追加調達の実施判断を進める**こととしてはどうか。

第79回制度検討作業部会資料より

(参考) 容量市場に関連する文書類

2023年度メインオークション向けに
各種文書類の公表を予定

関連文書等	概要	公表状況	
容量市場 募集要綱 ※1※2	容量市場メインオークション 募集要綱	<ul style="list-style-type: none"> メインオークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定 (様式1) 容量市場への参加登録申請に伴う誓約書 (様式2) 期待容量等算定諸元一覧 (様式3) 発動指令電源のビジネスプラン申請書 	2024~26年度向け：公表済
	容量市場追加オークション 募集要綱	<ul style="list-style-type: none"> 追加オークションへ参加希望する電気供給事業者に対して求める条件や参加方法等を規定 (様式1) 容量市場への参加登録申請に伴う誓約書 (様式2) 期待容量等算定諸元一覧 	2024年度向け：公表済
	その他は順次発行予定	<ul style="list-style-type: none"> 特別オークション募集要綱、等 	(今後公表予定)
容量確保 契約書 ※1※3	契約書	<ul style="list-style-type: none"> 容量提供事業者に求められる要件、容量確保契約金額その他の契約条件を規定 	公表済
	容量確保契約約款		
容量市場 業務マニュアル ※1※2	メインオークションの参加登録編	<ul style="list-style-type: none"> 参加登録申請の手順、提出書類等について記載 	2024~26年度向け：公表済
	メインオークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編	<ul style="list-style-type: none"> メインオークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載 	2024~26年度向け：公表済
	実需給前に実施すべき業務 (全般) 編	<ul style="list-style-type: none"> 余力活用契約・給電申合書等の締結、電源等情報の追加登録、FIT法適用の電源ではない場合の異議申立、事業者の退出表明に基づく市場退出の手順、提出書類等について記載 	2024年度向け：公表済 2025年度向け：公表済 2026年度向け：今後公表予定
	電源等差替編	<ul style="list-style-type: none"> 電源等差替の手順、提出書類等について記載 	2024年度向け：公表済 2025、26年度向け：今後公表予定
	容量停止計画の調整業務編	<ul style="list-style-type: none"> 容量停止計画の提出・作業調整手順等について記載 	2024年度向け：公表済 2025、26年度向け：今後公表予定
	実効性テスト編	<ul style="list-style-type: none"> 電源等リストの登録・実効性テストの手順、提出書類等について記載 	2024、25年度向け：公表済 2026年度向け：今後公表予定
	追加オークションの参加登録編	<ul style="list-style-type: none"> 参加登録申請の手順、提出書類等について記載 	2024年度向け：公表済
	追加オークションへの応札・ 容量確保契約書の締結編	<ul style="list-style-type: none"> 追加オークションの応札情報の登録から、容量確保契約書の締結までについて記載 	2024年度向け：公表済
	その他は順次発行予定	<ul style="list-style-type: none"> アセスメント・ペナルティ編、容量確保契約金額・容量拠出金編、等 	(今後公表予定)
容量市場 システム マニュアル※3	事業者情報・電源等情報登録 期待容量登録・応札・契約 電源等差替・実効性テスト ・容量停止計画編	<ul style="list-style-type: none"> 容量市場システムのログイン方法や入力方法、画面等、操作方法等について記載 	公表済

※1：初回策定や大きな変更時は意見募集を行います。 ※2：対象実需給年度毎に公表します。 ※3：対象実需給年度に依らず共通です。

4. 事業者向け説明会について

①概要説明会、制度詳細説明会

- 「容量市場メインオークション募集要綱（対象実需給年度:2027年度）」と「容量確保契約約款」の案については、**意見募集**のあと、**確定版の公表**を予定している。
- 意見募集を開始した後、引き続き**事業者向け説明会の開催**を予定している。
- 昨年度は、「**概要説明会**」や「**制度詳細説明会**」を通じて制度全体の概要も含めたご説明を行い、各事業者には、参加登録や応札に向けた実務的な準備にもつなげていただいた。

<2022年度の様子>

2. 事業者向け説明会の実施状況

2

概要説明会、制度詳細説明会、実務説明会の開催状況（1 / 2）

- 本年度のメインオークションに向けて、6月に「概要説明会」をWeb形式で開催し、制度の背景や仕組みを中心に説明を行った（計3回：48事業者、85名参加）。
- 概要説明会に引き続き、7月に「制度詳細説明会」をWeb形式で開催し、募集要綱、リクワイアメント・アセスメント、容量拠出金の算定などの説明を行った（計5回：142事業者、193名参加）。

第39回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

<概要説明会開催状況>

開催日	(1) 6/21	(2) 6/21	(3) 6/29	計
事業者数	15者	15者	18者	48者
参加者数	27名	25名	33名	85名



<制度詳細説明会開催状況>

開催日	資料全体を説明する説明会			今年度の変更点を中心とした説明会		計
	(1) 7/14	(2) 7/19	(3) 7/25	(4) 7/19	(5) 7/25	
事業者数	20者	36者	28者	31者	27者	142者
参加者数	34名	46名	38名	38名	37名	193名

4. 事業者向け説明会について

②実務説明会

- 事業者向け説明会では、実務担当者向けに「**実務説明会**」も実施している。
- 各事業者は、担当者が交替をされていくことや、毎年度の開催や参加登録にあたり、実務的な内容をあらためて確認を行う様子も踏まえ、**これまでのご説明内容と最新の情報の両方の情報提供**を予定している。

<2022年度の様子>

2. 事業者向け説明会の実施状況

3

概要説明会、制度詳細説明会、実務説明会の開催状況（2 / 2）

- 6月の概要説明会の開催と同じ日程で、実務説明会（容量停止計画の調整業務）を開催した。（計3回：63事業者、113名参加）。
- 実務説明会について、今後もWeb形式の説明会や最新版資料の広域機関HP掲載などにより、情報の提供を行っていくことを予定している。

第39回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

<実務説明会（容量停止計画の調整業務）開催状況>

開催日	(1) 6/21	(2) 6/21	(3) 6/29	計
事業者数	28者	17者	28者	63者
参加者数	43名	23名	47名	113名

<実務説明会資料の公表予定>

内容	スケジュール	主な対象者
メインオークションへの参加登録 (2026年度向け)	2022年7月(予定)	発電事業者
メインオークションへの応札・容量確保契約書の締結 (2026年度向け)	2022年10月(予定)	発電事業者

5. オークションの参加登録や応札について 募集要綱によるスケジュール公表と参加登録

- **メインオークションの応札を予定する事業者に向けて、募集要綱によりオークションの参加登録や応札を行う期日の公表が行われる。**
- **オークションの参加登録は手順に沿って行き、「事業者情報」や「電源等情報」、「期待容量」を登録していくため、各ステップ毎に業務マニュアルを提供している。また、登録に関する問合せ窓口も設置しながら登録の受付を行っている。**

<2021年度の様子>

第32回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

5. 今後のスケジュール 応札、及び登録等の準備について

11

- 現在、2021年度メインオークション（対象実需給年度：2025年度）の**応札期間**については、**10月1日～10月14日**を予定している。
- なお、応札にあたっては、事業者情報※1や電源等情報※2、期待容量※3の登録が必要となり、それぞれの登録期間については、以下を予定している。
 - ・事業者情報の登録受付期間：7月12日～7月16日
 - ・電源等情報の登録受付期間：7月20日～8月6日
 - ・期待容量の登録受付期間：8月23日～9月10日

※1：2020年度メインオークション(対象実需給年度：2024年度)に参加登録された事業者は、登録項目に変更がある場合のみ変更。
 ※2：2020年度メインオークション(対象実需給年度：2024年度)に参加登録された電源等情報は、本機関により、当該内容を2021年度メインオークション(対象実需給年度：2025年度)の電源等情報として容量市場システムに登録するもの、①取次により登録されているもの、②電源等区分が「安定電源」で、かつ主燃料が「石炭」のものは、新たに登録が必要。
 ※3：2020年度メインオークション(対象実需給年度：2024年度)の参加有無に関わらず必要。

<2022年度の様子>

第39回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

6. 今後のスケジュール メインオークションの参加登録等の準備について

9

- 現在、2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）の**応札期間**については、**11月1日～11月15日**を予定している。
- 応札にあたっては、あらかじめ事業者情報※1、電源等情報※2、期待容量※3の登録を参加者が行っていく仕組みとしており、各事業者は応札に向けた準備として、募集要綱や約款、業務マニュアル等を確認しながら登録作業を進めていただく。
 - ・事業者情報の登録受付期間：8月4日～8月10日
 - ・電源等情報の登録受付期間：8月17日～8月30日
 - ・期待容量の登録受付期間：9月20日～10月4日



※1：既に事業者情報を登録済の事業者は、登録項目に変更がある場合のみ変更。
 ※2：2021年度メインオークション（対象実需給年度：2025年度）に参加登録された電源等情報は、本機関により、当該内容を2022年度メインオークション(対象実需給年度：2026年度)の電源等情報として容量市場システムに登録したが、「取次により登録されているもの」は新たに登録が必要。
 ※3：これまでのメインオークションに期待容量を登録した場合でも、2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）の期待容量は新たに登録が必要。

- **広域機関HP、SNSでは、オークションのお知らせや各種資料の提供等を行っており、メインオークションの開催についても、最新の情報発信をおこなっていく。**

<2022年度の発信例>

更新日：2022年8月4日

容量市場 2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）参加登録のスケジュールについて

容量市場の2022年度メインオークション（対象実需給年度：2026年度）の実施にあたり、以下のスケジュールで参加登録（事業者情報の登録、電源等情報の登録、期待容量の登録）を受け付けております。

容量市場メインオークション募集要綱（対象実需給年度：2026年度）、容量市場業務マニュアル（メインオークションの参加登録編）、容量市場システム利用規約、容量市場システムマニュアルなどを参照の上、容量市場システムにてお手続き願います。

スケジュール

- (1)2022年 8月 4日（木）～2022年 8月10日（水） 事業者情報の登録受付期間
- (2)2022年 8月17日（水）～2022年 8月30日（火） 電源等情報の登録受付期間
- (3)2022年 9月20日（火）～2022年10月 4日（火） 期待容量の登録受付期間

※：不測の事態が生じた場合は、スケジュールが変更となる可能性があります。
※：スケジュールが変更となる場合は、電力広域的運営推進機関HPや容量市場システムにてお知らせいたします。

資料

- ・ [2026年度実需給関連資料](#)
- ・ [容量市場システム利用規約、容量市場システムマニュアル](#)
- ・ [2026年度実需給向け 容量市場 参加登録時の提出書類（当機関指定様式）](#)
- ・ [説明会資料・動画](#)

容量市場システム

- ・ [容量市場システムURL](#)

電力広域的運営推進機関 @occto_jp

【お知らせ】
容量市場 2022年度メインオークションの事業者情報の登録受付を8月4日(木)から開始しました！
登録〆切は、8月10日(水)18時となりますので、お早めにご対応をお願いします。
詳しくはこちら。
occto.or.jp/market-board/m...

#容量市場
[Translate Tweet](#)

3:00 PM · Aug 4, 2022

電力広域的運営推進機関 @occto_jp

【お知らせ】
容量市場 2022年度メインオークションの電源等情報の登録を受付中です！
登録〆切は、8月30日(火)18時となりますので、登録がまだの方は、お早めにご対応をお願いします。
詳しくはこちら。
occto.or.jp/market-board/m...

#容量市場
[Translate Tweet](#)

11:00 AM · Aug 24, 2022